



Official TEST Report 2025/2/18～19 SUZUKA 1st Official test

3週間後に2025シーズン第1大会 Rd1/Rd2 鈴鹿開幕戦を控え、開幕戦前唯一の公式テスト鈴鹿サーキットが開催された。

2日間を通して雨や雪の不安定な予報だが、今シーズンから、再生可能原料・リサイクル原料比率が約46%に高められた新スペックのタイヤが導入され、今テストが開幕戦前に新スペックタイヤを履く最初で唯一の機会でありまた、鈴鹿サーキット東コース部分の路面舗装が張り替えられていることもありとても重要な2日間になる。

昨シーズンと変わらず、5号車 牧野任祐選手、6号車 太田格之進選手で2025シーズンを戦うDOCOMO TEAM DANDELION RACING。

公式テスト1日目、昨夜からの雪の影響で、午前中はウェットコンディション。

路面温度も低いため、チームはマシンの基本動作チェックのみを行った。

回復した天候によりドライ路面で行われた午後の第2セッション。

新タイヤのテストに加え、ダンパーセッティングアップ、空力関連のテストなどやるべきメニューは多く、両ドライバーとも積極的に走り込んだ。セッションも残り10分を迎えると、各陣営本番さながらのアタックシミュレーションを繰り返して、牧野選手は首位タイムをマーク。太田選手も4位タイムを記録し、昨年に引き続き好調さをアピールした。

公式テスト2日目は、強烈寒波により前夜から再び降り始めた雪の影響でテストはキャンセルとなった。

5：牧野任祐 選手 テスト1日目1位、テスト2日目（荒天のためキャンセル）

昨年鈴鹿ルーキーテストで感じた5号車と6号車のフィーリングの違いについて、オフの間もチームとエンジニアは非常に細かな部分までデータを見直し、今回テストにテストメニューを持ち込んでくれました。その部分を重点に、新タイヤや新コース路面を含めてテストに取り組みました。テストは1日のみ、ドライで走ることが出来たのは1セッションだけでしたが、課題に対してのフィードバックを得られ手ごたえのあるテストとなりました。開幕に向けてすごく楽しみなテストになったと思います。

6：太田格之進 選手 テスト1日目4位、テスト2日目（荒天のためキャンセル）

牧野選手と共にデータをシェアしながらマシンの方向性も確認できた収穫の多いテストになりました。2日目に向けてもトライしたいことはありましたが、相対的にチーム揃って好調だったのは良かったです。

3週間後とは言え、開幕戦のコンディションはまた違うでしょうし、新タイヤや路面の確認も十分とは言えませんので、油断なく準備したいですね。